

ハナニラの3月定植作型における 植え付け茎数および株数



写真 荷姿（100g束）

ハナニラはニラの花茎を食用にする野菜で、有望品目として普及を目指しています。現在、津野山地域で栽培が始まっていますが、より高品質で収量性の高い栽培方法の確立が求められています。特に、栽培後期になると分けつ過多になり、花茎の品質、収量が低下することが大きな課題でした。

そこで、3月定植作型において株当たり植え付け茎数と面積当たりの植え付け株数が収量に及ぼす影響について検討しました。

植え付け茎数を2本（分けつ2本苗を1本）、4本（同2本）、6本（同3本）として比較した結果、2本、4本植えでは429～495kg/aの収量が得られましたが、6本植えではやや減収する傾向がみられました（図1）。

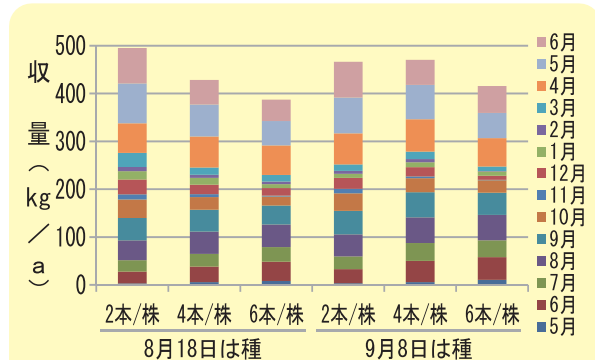


図1 株当たり植え付け茎数の違いと月別収量

注）植え付け株数：800株/a、定植：3月18日

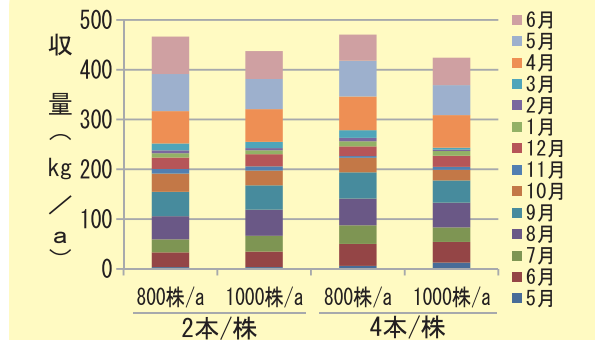


図2 面積当たり植え付け株数の違いと月別収量

注）は種：9月8日、定植：3月18日

また、植え付け株数は植え付け茎数にかかわらず、a当たり1,000株に比べて800株で収量が多くなりました（図2）。

今後は、現地において実証試験を行い、3月定植作型における栽植様式を確定したいと考えています。

（山間試験室 辻 哲也 0887-72-0058）

高知県農業技術センターニュース 第69号 平成24年10月1日

編集発行 高知県農業技術センター 所長 岩崎 昭雄

農業技術センター

〒783-0023 高知県南国市廿枝1100

TEL (088) 863-4912

FAX (088) 863-4913

<http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/kan/kenkyu/se/home/>

農業技術センター山間試験室

〒789-0315 長岡郡大豊町中村大王3523-7

TEL (0887) 72-0058

FAX (0887) 72-1544

<http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/kan/kenkyu/se/home/>

果樹試験場

〒780-8064 高知市朝倉丁268

TEL (088) 844-1120

FAX (088) 840-3816

<http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/kan/kenkyu/kaju/index.htm>

茶業試験場

〒781-1801 吾川郡仁淀川町森2792

TEL (0889) 32-1024

FAX (0889) 32-1152

<http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/kan/kenkyu/tya/index.htm>